

パオ☆だより



平成18年1月号

No.128

パオに南極の氷がやって来た



11月24日(木)自衛隊京都地方連絡部より、
綾部市に南極の氷の贈呈を受けました。

1月3日(火)から特別展示「南極展」開催

iモード <http://www.obs.ayabe.kyoto.jp/astro/im/index-i.html>



Ayabe Astronomical Observatry

綾部市天文館

〒623-0005 京都府綾部市里町久田21番地の8
TEL(0773)42-8080 FAX(0773)42-7877
<http://www.obs.ayabe.kyoto.jp/astro/>
入館料 高校生以上200円 / 小中学生100円

1月の休館日：1・2・10・16・23・30日

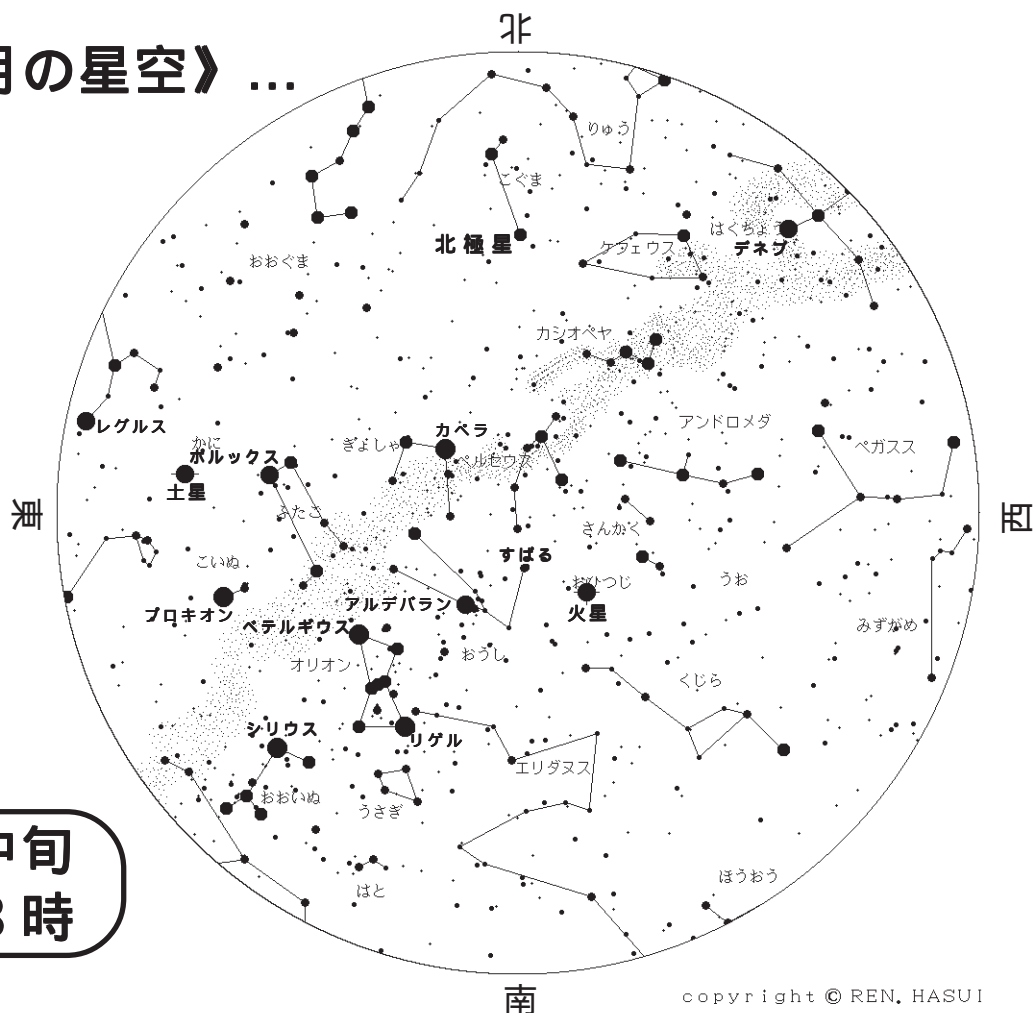
(月曜日と祝日の翌日・年末年始が休館日です)

* 祝日の翌日が土・日曜日と重なった場合は開館

開館時間：AM 9：00～PM 4：30 (火～木)

AM 9：00～PM 9：30 (金～日)

... 《1月の星空》 ...



copyright © REN. HASUI

**1月中旬
午後8時**

日	日出	日入	月出	月入	月齢	月の形
1日	7:06	16:59	8:19	18:01	1.0	
8日	7:07	17:04	12:11	1:09	8.0	
15日	7:06	17:11	17:47	7:53	15.0	
22日	7:03	17:18		10:53	22.0	
29日	6:59	17:25	6:54	16:50	29.0	

1月の天文現象

- 7日(土) ^{じょうげん}上弦の月
- 14日(土) 満月 ^{ないごう}金星が内合(太陽と地球の間にくる)
- 20日(金) おとめ座 ^{かげん}星(3.8等)の星食(月に隠される)
- 23日(月) ^{かげん}下弦の月
- 28日(土) 土星が ^{しょう}衝(太陽と正反対にくる)
- 29日(日) 新月



長い間、夕方の西空で「宵の明星」として輝いていた金星が内合になり、しばらく見られなくなります。1月末には明け方の東の空で「明けの明星」として輝くのが見られるでしょう。

土星が衝になり、一晩中観望できるようになります。リングの傾きが程よい、美しい土星が楽しめます。

宇宙の話

「南極」を知ろう！

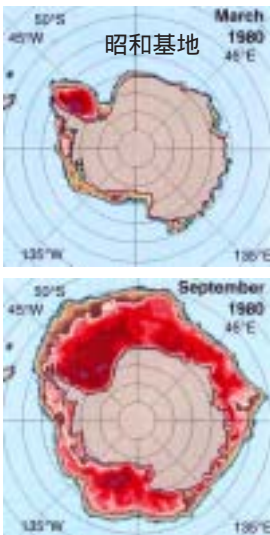


天文館の元職員山本技師が第47次南極観測越冬隊に参加していることにちなんで、1月3日から南極展を開催します。

日本から南極へは自衛隊の南極観測船「しらせ」で行きます。その道のりは往復約4万キロ。地球約一周分になります。途中には暴風圏と呼ばれる地帯もあり大変な船旅です。隊員の人たちは、オーストラリアまで飛行機で行き、そこからしらせに乗船します。

昭和基地の年間平均気温はマイナス10度で南極では暖かいほうです。南極で記録された最低気温はマイナス89.2度です。どんな寒さが想像もつきませんね。

南極大陸は、広さが日本の約33倍あり、周りを南極海が囲んでいます。冬には日本の面積の50倍以上の広さの海が凍ってしまいます。(左図参照)



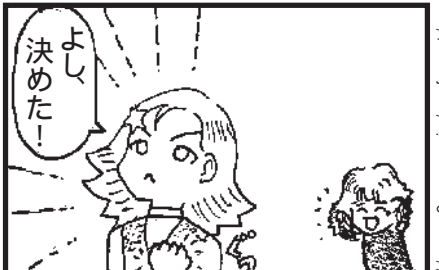
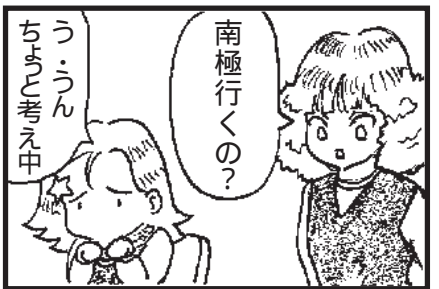
夏の南極大陸

冬の南極大陸

中心が南極大陸。周りを囲む色の濃い部分が氷。(NASA衛星画像より)

なんきょくえつとお隊

おおつき かずや



南極海は豊かな海

ゆたか

冬にはすっかり凍り付いてしまう南極の海。それなのに、とても栄養分の多い海なのです。冷えて重たくなった海水が沈むと、栄養分の多い深層水がわきあがるためです。日本のまわりの海より、栄養分が約10倍も濃いのです。この栄養でオキアミが大量にそだち、大きなクジラもそれを食べるにやってきました。ペンギンやアザラシのえさになる魚もたくさんいます。観測隊には魚を釣る係りの人もいます。沈みこんだ海水は南極海の外へ流れ出し、世界の海へも栄養を運んでいます。



先月の写真



はてなの答え

答えは、展示室に入ったところ、隕石の横にあります。マジックテープがついたボールをくっつけて遊びます。

先月の問題：写真の物は、綾部市天文館のどこにあるものでしょうか？

はてな？何だろう？

左の写真の物は、綾部市天文館で1月から展示する物です。さてこれは何でしょう？ 答えは、天文館で探してください。

お帰りの時に受付で答えを言ってくれた方に記念品をプレゼント！



月	火	水	木	金	土	日
2 (休)	3	4	5	6 (★)	7 (月★)	8 (月★)
9	10 (休)	11	12	13 (月★)	14 (工作月★)	15 (工作月★)
16 (休)	17	18	19	20 (★)	21 スター ウォッチング (工作★)	22 スター ウォッチング (工作★)
23 (休)	24	25	26	27 (★)	28 スター ウォッチング (工作★)	29 スター ウォッチング (★)
30 (休)	31	2/1	2/2	2/3 (★)	2/4 (★)	2/5 (★)

(休) 休館日 (★) 夜の9:30まで開館(晴天時は天体観望会) (月) 観望会で月が観察できる日

(工作) 工作教室がある日



スターウォッチング! 21・22・28・29日 時間/19:00 ~ (晴天時のみ)

双眼鏡ですばるを観察します。 記念品をプレゼント!!

// イベント情報 //

1月3日(火)~29日(日) 特別展示「南極展」

美しく珍しい南極の景色の写真や、南極の氷・南極の石・南極観測船の模型などを展示します。

南極の氷には、何万年も昔に閉じ込められた空気が含まれています。空気を含んだ氷は白い色をしていて、溶ける時に空気のはじける音をするそうです。



1月14日(土)天体望遠鏡教室

時間: 19:00 ~ 21:00 (随時受付)
・予約不要・

<協力: 綾部天文同好会>

望遠鏡や天体写真についての相談にお答えします。使い方の分からない望遠鏡などがありましたら、お持ちください。星見の楽しみを見つけよう。



1月14日(土)・15日(日)自由工作「ぐにゃぐにゃだこ作り」

時間/10:00 ~ 16:00 (随時受付)・予約不要・
材料費/100円 持ち物/油性マジック(たこ(ビニール)に絵を描きます。)

1月21日(土)・22日(日)自由工作「六角だこ作り」

時間/10:00 ~ 16:00 (随時受付)・予約不要・
材料費/200円 持ち物/クレヨンなど(たこ(紙)に絵を描きます。)



1月28日(土)工作教室「どんぐりの時計作り」

時間/14:00 ~ 16:00 どんぐりの形の暖かみがある、
材料費/500円 申込/必要 かわいらしい時計を作ります。



<年始は3日(火)から開館します>

綾部市天文館<パオ>は生涯学習の場です



第2・4金曜日/午後4時40分頃
「星に願いを」放送中